

第4章 計画の目標

第4章 計画の目標

1 基本理念

「那須町環境基本条例第3条」に明記された基本理念に基づき、本計画の基本理念を次のように定めます。

基本理念

- 1 町民が健全で恵み豊かな生活を営む上で必要となる良好な環境を確保するとともに、これを次世代へ継承していきます。
- 2 人と自然が共生し、豊かな生物多様性の保全を図るとともに、その恵みを次世代へ継承していきます。
- 3 人と自然とが共生し、環境への負荷の少ない持続的かつ活力ある発展が可能な循環型社会を構築します。
- 4 地球的規模の環境問題を町、町民及び事業者が自らの課題と認識し、それぞれの日常生活及び事業活動において、積極的に取り組みます。
- 5 町、町民及び事業者並びに滞在者がそれぞれの責務を自覚して、公平な役割分担の下により良い環境の保全と創造に取り組みます。

2 望ましい環境像

【望ましい環境像】

「未来につなぐ みどり輝くまち」

望ましい環境像は、本町がこれからどのような環境の姿を目指して、環境の保全と創造に関する取り組みを進めていくかを示す長期的な目標です。

第7次那須町振興計画では、本町の将来像を「みどり輝き活気と笑顔あふれるまちふるさと那須」と示し、那須の大自然を守りながら、産業の振興をはじめとする町の活性化を図るとともに、人々が積極的に交流し、子どもから高齢者まで安心して、元気に笑顔で暮らせる魅力あふれるまちづくりを進めるとしています。

本計画は、第7次那須町振興計画を環境面から実現していくための計画と位置づけられます。振興計画が示す将来像や本計画の基本理念を踏まえ、この計画の望ましい環境像を上記のように定めます。私たちの日常生活や事業活動による環境負荷をできる限り減らし、持続的発展が可能な地域社会の形成を進め、本町の恵み豊かで、かけがえのない自然環境を将来世代に継承していくことを目指していきます。

3 環境目標

望ましい環境像の実現に向けた様々な取り組みを体系的に整理するため、次の6つの環境目標を設定し、各種施策の展開を図ります。

環境目標1 豊かな自然と共生するまち

本町には、日光国立公園に属する那須連山やその麓に育まれた森林、那珂川・余笹川の清流など豊かな自然が存在します。これらの豊かな自然を将来世代に継承していくため、自然環境の保全に取り組みながら活用を図り、「豊かな自然と共生するまち」を目指します。

環境目標2 生物多様性を育むまち

人類共通の財産である生物の多様性を確保し、そのもたらす恩恵を将来にわたり享受できるよう、健全で恵み豊かな自然の維持と生態系の保全に努め、「生物多様性を育むまち」を目指します。

環境目標3 快適で健やかに暮らせるまち

私たちの豊かな暮らしは、生産、流通、消費の社会経済活動により成り立っています。これらの社会経済活動の全段階を通じて、汚染物質の発生を抑制し、適正処理を図ることにより、自然の物質循環に与える影響をできるかぎり抑え、地域循環型社会を形成し、「快適で健やかに暮らせるまち」を目指します。

環境目標4 放射能の影響のない安全安心なまち

東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する指定廃棄物・除染廃棄物等の集約に向けた取り組みを推進し、「放射能の影響のない安全安心なまち」を目指します。

環境目標5 環境への負荷が少なく地球にやさしいまち

私たちの社会経済活動による環境への負荷の蓄積で発生した地球温暖化問題は、深刻化を増し、地球で生きるすべての人々が協力して取り組まなければならない大きな課題となっています。私たち一人ひとりが、日常生活や事業活動を見直し、「環境への負荷が少なく地球にやさしいまち」を目指します。

環境目標6 みんなが環境を大切にするまち

望ましい環境像の実現に向け、本町の豊かな環境を保全していくため、町民、事業者、滞在者、町のそれぞれが本町の環境の現状や多様な環境問題について理解し、互いに協力して環境問題に取り組む「みんなが環境を大切にするまち」を目指します。